

社会福祉法人東幸会 障害者支援施設東幸園
令和7年度第2回地域連携推進会議 会議録

1. 日 時：令和7年12月20日（土）10：00～11：00

2. 場 所：東幸園 相談室

3. 出席者：①Y・Y （構成員：利用者）
②木村 末蔵 （構成員：東幸園親の会会長）
③久保 樹一郎（構成員：大久保町内会会長）
④夏井 美月 （構成員：青森県社会福祉士会・社会福祉士）
⑤晴山 久寿 （担当者：東幸園施設長）
⑥笠水上 盛 （担当者：東幸園課長） 合計6名

4. 開 会

晴山施設長より、開会挨拶。

合わせて、「障害者支援施設東幸園地域連携推進会議規程（以下「地域連携推進会議規程」という。）の第5条について説明がある。

そして、地域連携推進会議規程第5条に則り、施設長が構成員の中から久保樹一郎様を議長に指名する。

5. 会議内容

進行 久保議長

（1）第1号議案 障害者支援施設東幸園地域連携推進会議規程について

晴山施設長より、地域連携推進会議（和7年4月1日付）（資料1）について、全文の説明を行う。

これらの内容について、各構成員より特に意見や要望等は無かった。

（2）第2号議案 障害者支援施設東幸園 令和7年度上半期報告について

笠水上課長より、令和7年度上半期報告書（資料2）に沿って、主に施設内行事及び地域交流行事等の説明を行う。

これらの内容について、各構成員より特に意見や要望等は無かった。

（3）その他 施設内見学（約30分程度）

晴山施設長の案内で施設内各所及び日中活動場面の見学を行う。

6. 総括

施設内見学後、今会議の総括を行い、あらためて意見、感想等を伺う。

・Y・Y （構成員：利用者）

今日もいろいろ説明してくれてありがたい。行事にたくさん参加したい。
今まで通りで良い。

- ・木村 末蔵 （構成員：東幸園親の会会長）

今年度は30周年記念もあつてのことか、施設内全体がきれいになっていると感じた。日中活動もそうそう見ることがないが、利用者さん方に合わせた活動だったので妥当だと感じた。冬場の室温も適温だと思った。

- ・久保 樹一郎（構成員：大久保町内会会長）

上半期報告では、白銀南公民館祭り見学、白銀南地区三連合防災訓練参加、大久保町内会秋祭り見学等、身近な地域に係る行事がありとても良いと感じた。

私自身も9月の東幸園まつりを見学したが、大久保えんぶり組や白銀南ウインドアンサンブルのステージ披露もあり地域交流が出来ている印象を受けた。

- ・夏井 美月 （構成員：青森県社会福祉士会・社会福祉士）

オンブズマンが月1回訪問しているので、安心感があります。又、BCP（業務継続計画）研修や訓練も年2回行っている所以、地震等の自然災害や感染症に対してもしっかり対応していると感じた。

7. その他

- ・本会議内容については、会議録を作成し、後日、各構成員の方々へ送付することとした。また、社会福祉法人東幸会ホームページに掲載し公表することとした。
- ・次年度（令和8年度）は、年2回（6月・12月）の開催予定とした。

8. 閉 会

晴山施設長より閉会挨拶。

令和7年12月20日

記：課長 笠水上 盛

令和7年度 第2回地域連携推進会議

日時：令和7年12月20日（土）

10:00～11:00

場所：相談室

【会議の様子】

